

報告期間	ユーザー様名	SI名・指導者名
06年 07月 01日 ( ) から ----- 06年 07月 31日 ( ) まで	S 社様	エプソン i ソリューションズ ----- 小池 直之
製品の内容、製品種類数、製品の単価(最高・平均・最低など)		
印刷機関連部品		
生産形態、工程の要素		
組み立て    機械加工    板金    プレス    溶接    塗装    メッキ    研磨    鋳物    鍛造 熱処理    実装、SMT    溶解    スリット    切断    溶断    成型    圧延    凝固    接着 食品加工    プラスチック加工    化学薬品    衣類(裁断・縫製・ホック)    皮、ゴム、紙加工    織、編 印刷(除マニュアル等)・手書き    染色    エッチング    その他( )		
指導種類	新規導入    バージョンアップ    再導入    その他( )	
今回指導回数	2回目(7月26日)	
TPiCSバージョン	3.1	
オプション・DB	受注販売、製番、一品    SQL SERVER	
出席者	M氏、Y氏	
今回の指導目的		
-----		
<b>主な指導ポイント</b>		
-----		
今回は、6月にまとめた、現状業務をヒアリングしDFD(データフローダイアグラム)に 個別の課題、問題点、希望、要望( >これらは、裏返しの表現とか同義語)と ----- いったものをプロジェクトメンバーと一緒に拾い上げて、それを現状フローに ----- プロット作業を行なった。 ----- やはり、当初より問題として上がっていた項目がフォーカスされ、システム化課題が ----- 明確になってきた。		
経過(発言者と内容)		
-----		
問題点・課題など		
-----		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・顧客からの部品構成が(ユニットの組み合わせにより)都度、異なることへの対応</li> <li>・機種別に製造計画~発注まで縦割りに行なっていることに対する業務運用方法 <ul style="list-style-type: none"> <li>・・・結果各自が発注し、注文数も多くなり問題となっている。</li> </ul> </li> <li>・部品の所在が明確に把握されていない</li> <li>・工程の実績データの収集(新社屋もでき、工場別個別採算も目指す)</li> <li>・実績収集、棚卸しへのハンディ等の活用</li> </ul>		
-----		
等がDFD上に記述され上がってきた。		
-----		
これらの問題点・課題などTPiCSを用いての改善をコンサルテーションしていく。		
-----		

**結 論**

・今回作成の現状業務のDFD+課題にもとずき、新業務をTPiCSを用いてどのようにするかを検討する。

・プロジェクト立ち上がったので

・経営者向けプレゼンとプロジェクトメンバー向けデモを行なう。

**検討事項・要回答事項・要継続審議事項**

事項	デモ日程確保	担当部署	お客様	期限	7月
事項	内部でのTPiCS使い方案画	担当部署	EPSON	期限	7月
次回開催日(予定)	次回開催場所(予定)	議事録作成日	議事録作成者		
8月11日	S社様	06年08月1日	小池		